

# 大阪國道（國道十六號線）

大阪府内國道十六號線ハ大阪、和歌山ヲ連絡スル幹線道路ナリト雖モ幅員狹少ニシテ殊ニ堺市内中心部ハ南海鐵道株式會社經營ノ軌道併用道路トシテ幅員約一六米ヲ有スレドモ其他ノ部分ハ幅員概ネ五米内外ノ矮路ニシテ日ヲ逐フテ繁劇ヲ加ヘツ、アル車馬ノ交通ニ支障アリ時勢ニ順應スル能ハサルヲ以テ昭和六年度以降國直轄ノ下ニ改良工事ヲ施行スルコト、ナセリ

## 昭和六年度事業

失業救濟事業トシテ工費百四拾六萬五千五百圓九千九百（當初豫算一、五六七、五〇〇圓ノ處九八、）  
二、〇〇〇圓五〇〇（圓流用減）ヲ以テ堺市海山通一丁目ヨリ全市出島町濱寺町界ニ至ル延長三、四一七、五米改良工事ヲ施行セルモノニシテ在來國道ハ堺市ノ中央ヲ南北ニ貫通シ人家稠密スル爲之カ擴張改良ハ不可能ニ付西方海岸寄りニ新線ヲ決定セリ  
幅員ヲ二七、二七米トシテ歩車道ノ區別ヲ設ケ車道ヲ一八、一七米トシ兩側各四、五五米ヲ歩道トス、起點ヨリ古川橋間中央六、二八米ハ將來電車ノ敷設ヲ豫想シテ簡易鋪裝ト

シ古川橋ヨリ終点迄ハ阪堺電鐵株式會社軌道併用道路トナセリ  
 右ノ爲同會社負擔額十二萬餘圓ハ之ニ相當スル用地ヲ提供セシメタリ  
 橋梁ハ古川、豎川二橋ニシテ古川橋ハ既ニ阪堺電鐵株式會社ニ於テ架設シアリタルモ  
 ノヲ改造増築シ豎川橋ハ中央一八米兩側一三、八米ノ三徑間ヲ有スルゲルバー式ノ鐵  
 鋼桁橋トナス

本事業ハ昭和六年四月二十五日着手シ同八年三月三十一日竣功セルノニシテ竣功ノ  
 概略別表ノ如シ

### 昭和七年度事業

前年度ニ引續キ失業者救濟事業トシテ工費當初豫算六百萬圓ニ前年度殘餘額拾萬圓<sup>九</sup>  
 千圓<sup>八</sup>ヲ加ヘ計七拾萬圓<sup>九</sup>ヲ以テ大阪府泉北郡濱寺町下石津ヨリ同船尾ニ至ル一、八  
 一〇米ノ改良工事ヲ施行スルモノニシテ現在國道ノ西方約四〇〇米ノ位置ニ於テ堺  
 都市計畫街路トシテ決定セル路線ヲ適當ト認メ選定セリ道路幅員、步車道、電車軌道併  
 用等ハ前年度分ト同様ナリ  
 橋梁ハ石津川橋ニシテ各一八米ヲ有スル四徑間ノ鋼板桁橋トス

本事業ハ昭和七年七月六日着手全八年三月三十一日竣功セリ竣功額別表ノ如シ  
 同時ニ産業開發事業トシテ工費七拾貳萬五千圓ヲ以テ前記區間ニ引續キ濱寺町船尾  
 ヲリ高石町羽衣ニ至ル延長一、八六〇米ノ改良工事ヲ施行スルモノニシテ幅員其他大  
 体前記同様ナルモ濱寺公園入口附近ヨリ終点迄ハ幅員ヲ二三米トシ車道一五、八米歩  
 道各三、六米トセリ

以上何レモ阪堺電車ト併用區間ハ線路敷設ニ必要ナル幅員三間分ノ工事費及用地費  
 ニ相當スル用地ヲ同社ニ提供セシム  
 本工事ノ大部分ハ竣功セルモ未タ全ク完成ニ至ラス目下施行中ナリ

### 昭和八年度事業

前年度改良區域ニ引續キ工費百拾萬圓<sup>三十一萬四</sup>ヲ以テ高石町羽衣ヨリ大津町下條ニ至ル延  
 長四、八七〇米ノ改良工事ヲ施行スルモノニシテ幅員ヲ一六米トシ車道ヲ一一米歩道  
 ヲ各二、五米ノ鋪裝路トナス  
 橋梁ハ芦田川橋、王子川橋ノ二橋ニシテ王子川橋ハ徑間一三米芦田川橋ハ各九、五米ヲ  
 有スル二徑間ノ何レモ鐵筋混凝土T型桁橋トスル計畫ニテ昭和八年六月十六日着手

國道十六號線 (大阪府)

事業年度	事業区分	事項	事業年度	
			昭和六年度	昭和七年度
昭 和 六 年 度	失 業 救 濟 事 業	工事施行區間	堺市 自海山通 至出島町	三、四一七米五
		工事施行延長		三、三一四米八五
		道路		三ヶ所 一〇二米六三五
		橋梁		二七米二七
昭 和 七 年 度	同	幅員 (有効)		一八米一七
		車道		四米五五
		歩道	橋梁取付ヶ所	三十分ノ一
		最急勾配		五十分ノ一
昭 和 七 年 度	産 業 開 發 事 業	路面舗装	同	三百分ノ一
		最小屈曲 (半徑)		三百分ノ一
		最急勾配		五十分ノ一
		路面舗装		二百分ノ一
昭 和 八 年 度	同	路面舗装	同	三百分ノ一
		最小屈曲 (半徑)		三百分ノ一
		最急勾配		五十分ノ一
		路面舗装		二百分ノ一

混泥土基礎  
ワイレナイビチユリシソク  
及アスファルト混泥土

混泥土基礎  
アスファルト混泥土

同

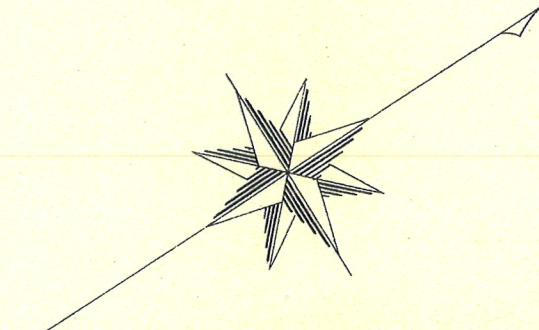
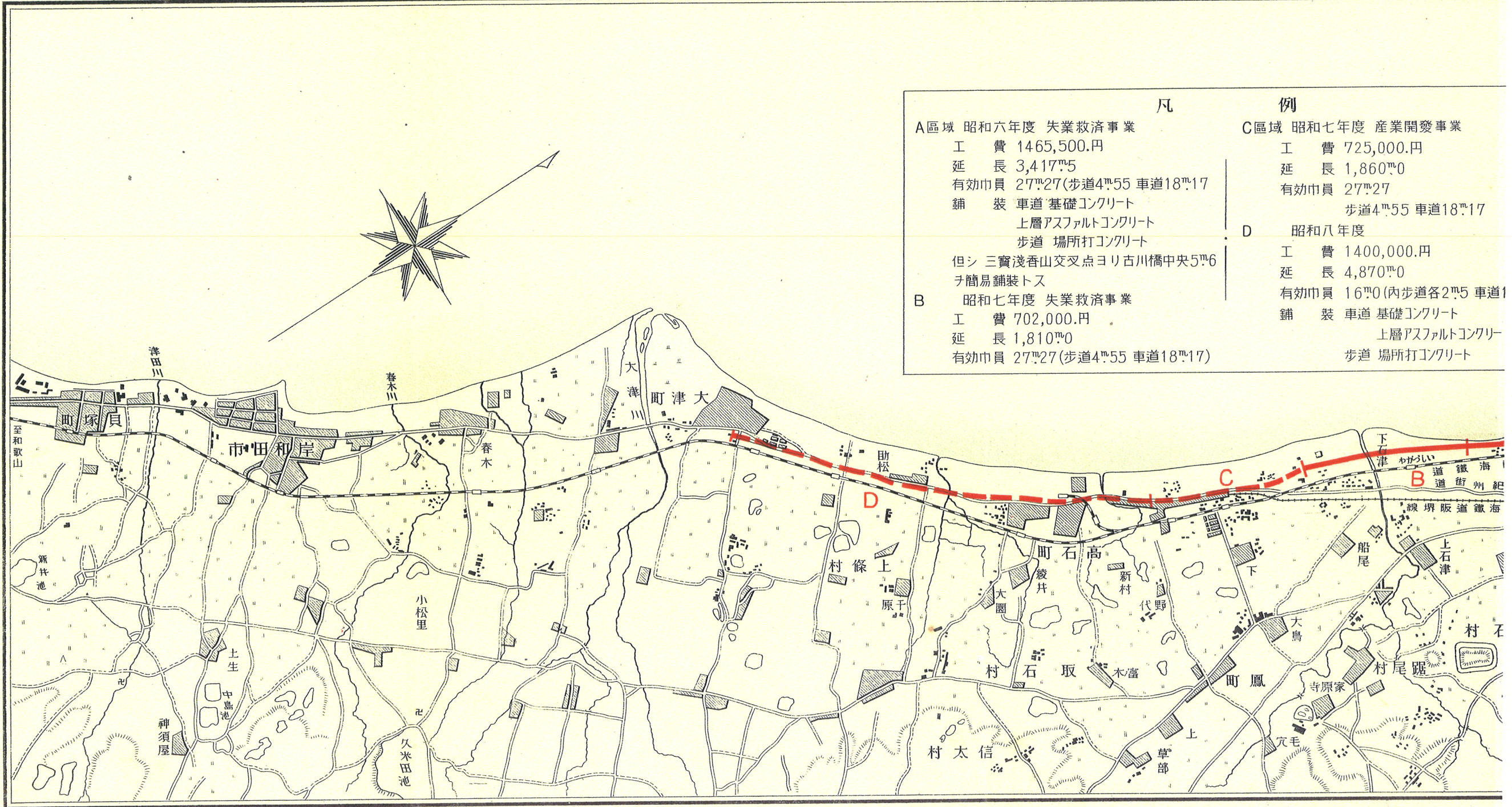
アスファルト混泥土

先々道が一六〇米

歩道	混凝土ブロック	場所打混凝土	同 上	場所打混凝土
工事費				
豫算	九、〇〇〇圓 一、四六五、五〇〇圓	六、九八、五〇〇圓 七、〇一、〇〇〇圓 外阪堺負擔 一九、七一〇圓	七、二五、〇〇〇圓 外阪堺負擔 三六、四四三圓	一、三三、〇〇〇圓 下四〇〇、〇〇〇圓
決算	一、四五八、九九九圓	六七二、一四六圓		
着手年月日	昭和六年四月廿五日	昭和七年七月六日	昭和七年十月一日	昭和八年六月十六日
竣功年月日	昭和八年三月卅一日	昭和八年三月卅一日	施行中 <small>九月三月終了</small>	施行中
使用労働者				
延人員	二三〇、七三九人	九三、〇四八人	八月末現在 四四、七九六人	八月末現在 一八、七二六人
一日平均	四三九人	三一〇人	一三七人	二四三人

# 別線大阪国道改良工事平面圖

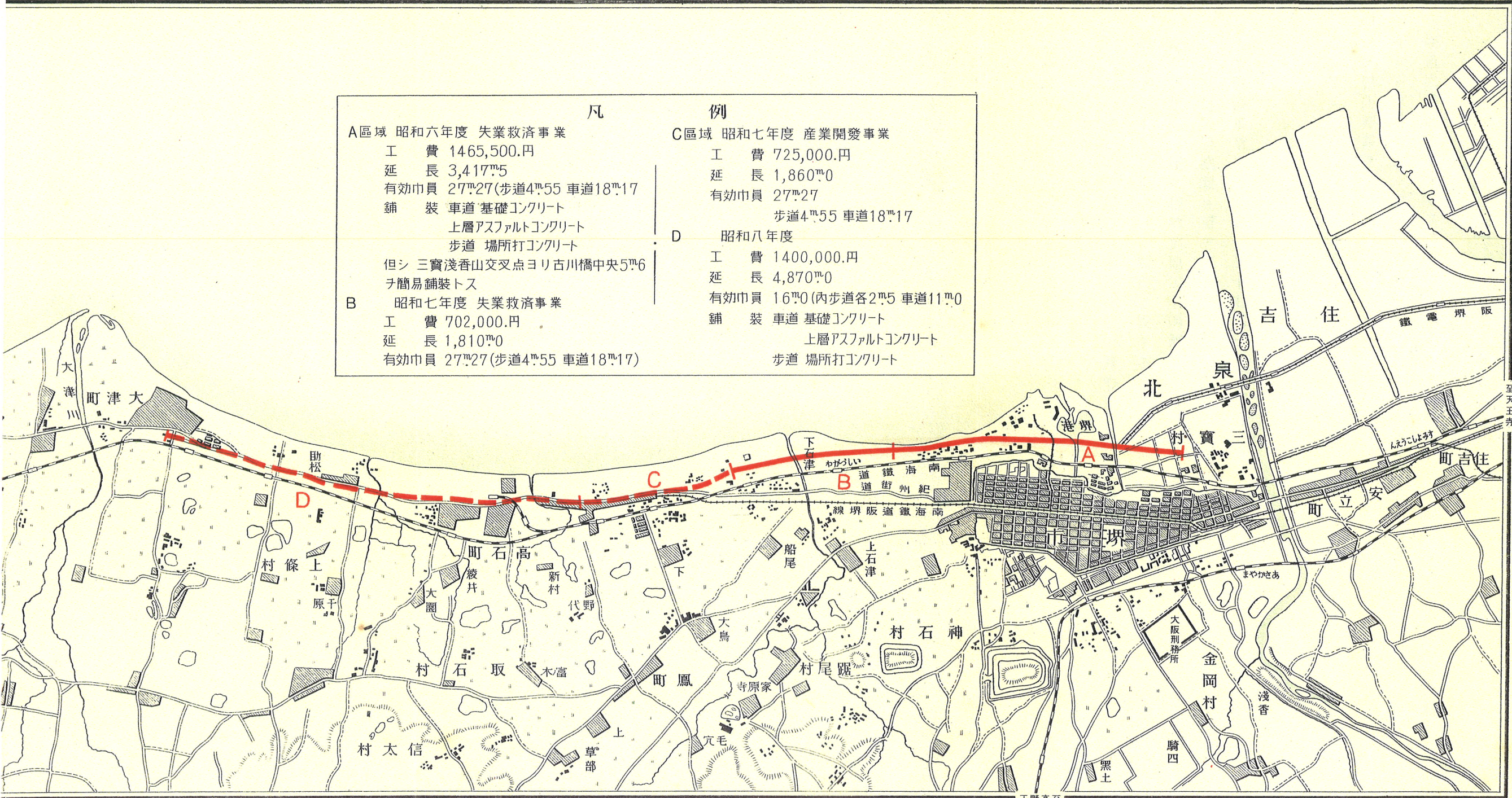
縮尺五萬分之一



凡		例	
A区域	昭和六年度 失業救済事業	C区域	昭和七年度 産業開発事業
工費	1465,500.円	工費	725,000.円
延長	3,417 <sup>m</sup> 5	延長	1,860 <sup>m</sup> 0
有効巾員	27 <sup>m</sup> 27(歩道4 <sup>m</sup> 55 車道18 <sup>m</sup> 17)	有効巾員	27 <sup>m</sup> 27
舗装	車道 基礎コンクリート 上層アスファルトコンクリート		歩道4 <sup>m</sup> 55 車道18 <sup>m</sup> 17
	歩道 場所打コンクリート	D	昭和八年度
但シ	三寶浅香山交又点ヨリ古川橋中央5 <sup>m</sup> 6	工費	1400,000.円
	ヲ簡易舗装トス	延長	4,870 <sup>m</sup> 0
B	昭和七年度 失業救済事業	有効巾員	16 <sup>m</sup> 0(内歩道各2 <sup>m</sup> 5 車道1
工費	702,000.円	舗装	車道 基礎コンクリート 上層アスファルトコンクリート
延長	1,810 <sup>m</sup> 0		歩道 場所打コンクリート
有効巾員	27 <sup>m</sup> 27(歩道4 <sup>m</sup> 55 車道18 <sup>m</sup> 17)		

# 圖面平事工良改道國阪大線號六拾第

凡		例	
A區域 昭和六年度 失業救済事業		C區域 昭和七年度 産業開發事業	
工費	1465,500.円	工費	725,000.円
延長	3,417 <sup>m</sup> 5	延長	1,860 <sup>m</sup> 0
有効巾員	27 <sup>m</sup> 27(歩道4 <sup>m</sup> 55 車道18 <sup>m</sup> 17)	有効巾員	27 <sup>m</sup> 27
舗装	車道 基礎コンクリート 上層アスファルトコンクリート 歩道 場所打コンクリート		歩道4 <sup>m</sup> 55 車道18 <sup>m</sup> 17
但シ 三寶淺香山交叉点ヨリ古川橋中央5 <sup>m</sup> 6 ヲ簡易舗装トス		D 昭和八年度	
B 昭和七年度 失業救済事業		工費	1400,000.円
工費	702,000.円	延長	4,870 <sup>m</sup> 0
延長	1,810 <sup>m</sup> 0	有効巾員	16 <sup>m</sup> 0(内歩道各2 <sup>m</sup> 5 車道11 <sup>m</sup> 0)
有効巾員	27 <sup>m</sup> 27(歩道4 <sup>m</sup> 55 車道18 <sup>m</sup> 17)	舗装	車道 基礎コンクリート 上層アスファルトコンクリート 歩道 場所打コンクリート



下野高至

至天王寺